

⚠️ 取付け作業前にご確認下さい。

- 錠前製品の特質上「未開封」「未使用」であっても、返品交換をお受けできない商品がございます。必ず、実際に設置されている錠前と、交換用製品の形状や寸法が適合しているかご確認下さい。
- 作業中はストッパーなどでドアを開けた状態で行って下さい。
- 取付けされている固定ネジは再利用します。無くさないよう保管して下さい。



1. MIWA LSPタイプのレバーハンドル錠に、edロックPlusを取付けていきます。レバーハンドル錠の外し方は、以下リンク先を参照ください。

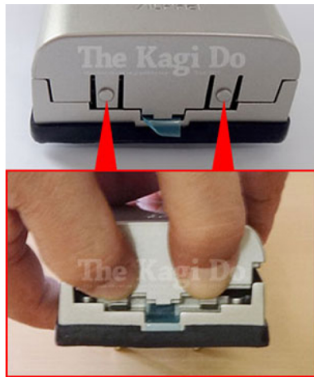


2. edロック本体と交換を行う上部シリンダーの錠前刻印は「MIWA LSP」になっているので、edロックplusは「LSPタイプ」を使用します。



3. 始めに、edロックPlus本体の動作確認を行います。赤点線部分の電池カバーを開け、電池を入れていきます。

MIWA LSPタイプ レバーハンドル錠外し方



4. 電池カバー底部の2つの突起を指で軽く押し上げ、電池カバーを手前に引いて開けます。



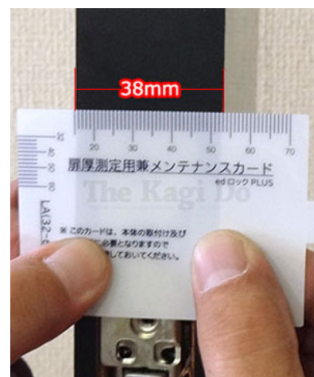
5. 電池ケースに張り付いているシールを剥がし、電池ケース下側に指をかけ外し、電池を入れ取り付けし直して下さい。



6. 必ず電池カバーを取付ける前に、起動ボタンを押してタッチパネル画面が動くことを確認します。



7. 動作に問題なければ、電池カバーを取付けま



8. 次に、edロックPlus本体の取付け設定行っ



9. edロックPlus本体裏面のアタッチメントを

す。

いきます。
付属のメンテナンスカードで扉厚を測定します。
図では「38mm」の値になります。

付属のメンテナンスカードのゲージを使い、測った扉厚目盛分とアタッチメントの下アゴが合うように回します。

扉厚の測り方



10. edロックPlus本体の扉勝手の設定を行います。本説明では右勝手のため初期設定のままにします。詳細は取付説明書の「項目9：扉勝手の設定」に従って下さい。



11. 図は、錠ケースを除くLSPタイプのレバーハンドルを外した状態です。この状態にしてからedロックplus本体を取付けていきます。



12. edロックPlus本体のアタッチメント中央にあるシリンダージョイントを取付けドアの錠ケースの穴に入るように、回して向きを合わせます。



13. ドアにedロックPlus本体をしっかりとめ込みます。



14. 次に、レバーハンドルを取付けます。室内側からハンドルの丸座をプラスドライバーで固定ネジを取付けます。



15. 続いて、サムターン部分の固定ネジを取付けます。



16. 丸座キャップの凹部と室内丸座の凹部の位置を合わせ、キャップをはめ込みます。

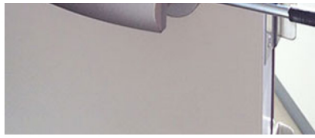


17. 室外ハンドルのハンドル角芯にハンドルホルダーを通します。ホルダーは大きさが異なるものが付属しているので、取付けるハンドルに合ったものを使用して下さい。



18. ハンドルホルダーを通した室外ハンドルをedロックPlus本体に挿入します。





19. 室内ハンドルを角芯に挿入し、根元のネジをしっかりと締め付けます。



20. 最後に、テンキー操作をして施錠解錠を確かめ、問題がなければ設置完了です。
2ロック部分の残りのシリンダーは、ダミーシリンダーにして使用できないようしました。

[▲ページトップ](#)